

拡張求積の解説



拡張求積 - 概要

『拡張求積』機能概要

『拡張求積』では、建物の『床面積、施工面積、建築面積』の面積表と求積図を出力するための『求積』区画指定と、『拡張図面』による『面積表、求積図』の自動作成を行います。



『拡張求積』



①『求積（床面積、施工面積、建築面積）』



『床面積、施工面積、建築面積』の求積を行います。
 求積方法は『自動求積、任意指定』が選択可能です。
 『床面積、施工面積、建築面積』で概ね同様の操作です。
 詳細は『自動求積、任意指定』の解説を参照してください。

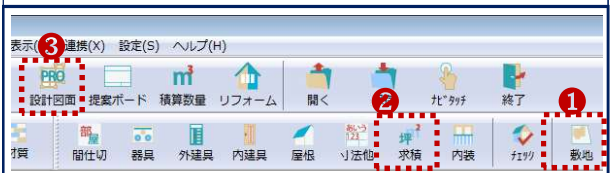
②『拡張図面』



『拡張図面』の出力を行います。
 『拡張図面』は『拡張求積』からの起動を含め、
 以下三ヶ所からの起動と同様の出力が可能です。

- ①：『敷地→拡張図面』
- ②：『求積→拡張求積→拡張図面』
- ③：『設計図面→拡張図面』

詳細は『拡張図面』の解説を参照してください。



拡張求積

拡張求積 – 求積 1) 自動求積

床面積 施工面積 建築面積

自動求積

『自動求積』概要

『自動求積』では、建物の『床面積、施工面積、建築面積』の求積区画の自動配置による求積を行います。

『床面積、施工面積』では同様の動作ですが、『建築面積』では一部制御が異なります。

『自動求積』オペレーション 設定（『床面積』の例）	
	『床面積、施工面積、建築面積』の『自動求積』選択後、以下の自動求積設定を確認変更後、 『自動求積実行』を選択して自動求積を行います。 ※『建築面積』では設定の制御が一部異なります。
	①区画開始番号 自動求積の『区画開始番号』を設定します。 求積区画が複数になる場合、区画開始番号末尾の文字を自動判定のうえ、以降の区画番号を自動更新して割り当てます。 ※設定は『床面積、施工面積、建築面積』別に保持します。
	②対象処理階 自動求積の『処理対象階』を選択します。 ・全階：『床面積、施工面積』は、全階を階別に自動求積します。 『建築面積』は、GL 階以上全階の水平投影領域で自動求積します。 ・指定階：『床面積、施工面積』は、入力画面を指定階に切り替えて自動求積します。 『建築面積』は、入力画面は GL 階のままで指定階に対して自動求積します。
	③求積区画分割 自動求積区画の『分割方法』を選択します。 双方選択または未選択も可能です。 ・矩形分割：矩形領域に自動分割して求積します。（矩形以外は三角形または台形） ・部屋分割：部屋単位に自動分割して求積します。 ・双方選択：部屋単位に分割後、矩形以外の部屋を矩形領域に分割して求積します。 ・未選択：分割しない状態で求積します。 ※建築面積で『全階』の『部屋分割』は GL 階から上階に向かって部屋を優先判定します。
	④求積対象 『吹抜け、バルコニー、外部廊下、部屋以外の空間』の求積対象を選択します。 ※設定は『床面積、施工面積、建築面積』別に保持します。
	⑤面積表 上段設定②④を考慮した自動求積対象の面積をリアルタイム更新により参考表示します。
	⑥閉じる 「拡張求積」ダイアログを閉じます。
	⑦自動求積実行 ダイアログの設定内容で自動求積（区画作図、面積表更新）を実行します。

『自動求積』結果の入力画面イメージ（③『求積区画分割（矩形分割/部屋分割）』の設定別求積区画イメージ）

矩形分割 ☒ 矩形分割 ☐ 部屋分割	部屋分割 ☐ 矩形分割 ☒ 部屋分割	双方選択 ☒ 矩形分割 ☒ 部屋分割	未選択 ☐ 矩形分割 ☐ 部屋分割

※備考：その他の『自動求積』実行

プラン新規入力時は、『求積』起動や『拡張図面』出力、プランデータ保存などの際、建物面積は常に上記の『自動求積』設定で自動更新が行われます。また、建物求積が行われた後、求積に影響のある平面プランの変更が行われた場合も同様のタイミングで自動更新が行われます。



拡張求積 – 求積 2) 任意指定



任意指定

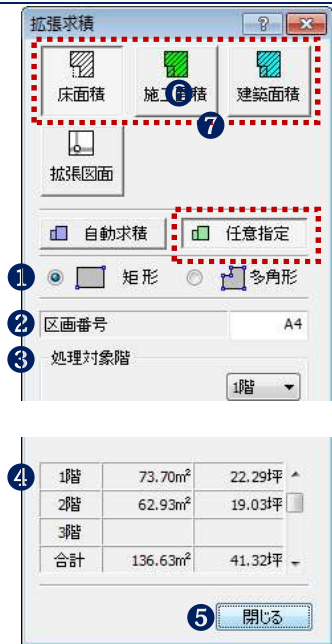
『任意指定』概要

『任意指定』では、建物の『床面積、施工面積、建築面積』の求積区画の任意指定配置による求積を行います。

『床面積、施工面積』では階別の指定を行い、『建築面積』では 1 階層での指定を行います。

『任意指定』オペレーション 1

設定 (『床面積』の例)



『床面積、施工面積、建築面積』の『任意指定』選択後、以下の任意指定設定を確認変更後、入力画面上への求積区画の任意指定により求積を行います。 ※『建築面積』では設定の制御が一部異なります。

①入力形状

入力する求積区画の入力形状『矩形』または『多角形』のいずれかを選択します。

『矩形』と『多角形』とが混在した求積区画の任意指定が可能です。

※備考：拡張図面出力の際の面積表で、各求積区画の行の『計算式』列には、『矩形、台形、三角形』の計算式のみを表示します。(その他多角形は非表示)

②区画番号

入力する求積区画の区画番号を表示・設定します。

入力済の任意指定求積区画の有無により初期表示する区画番号が異なります。

・未入力時：『自動求積』の『区画開始番号』を連動初期表示します。

・入力済時：最後に入力した区画番号の末尾の文字を自動判定し、次の番号に自動更新のうえ表示します。

③対象処理階

『床面積、施工面積』で、任意指定の処理対象階を選択します。

階選択変更により入力画面を指定階に切り替え、求積区画の任意指定を行います。

※入力画面ツールバーの階選択変更と相互に連動します。

『建築面積』では、GL 階固定で求積区画の任意指定を行います。

④面積表

入力済の任意指定求積区画に対する全階の面積を自動計算表示します。

『建築面積』は、GL 階固定入力ですので、求積結果は『合計』行のみを表示します。

⑤閉じる

「拡張求積」ダイアログを閉じます。

『任意指定』オペレーション 2 求積区画入力 (※『矩形』入力例)

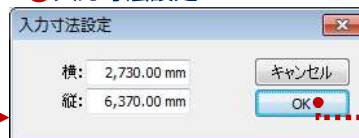
『矩形』入力の場合、①～②で求積区画の入力を確定します。

求積区画入力確定後、次に入力する区画番号を自動更新表示しますので、そのまま求積区画の連続入力が可能です。

①求積区画入力 (形状確定直前)



②入力寸法設定



『入力寸法設定』ダイアログは『矩形』入力時のみ表示します。

③求積区画入力確定



『任意指定』による求積更新保持

プラン新規入力時は、『自動求積』設定で自動求積が行われます。『任意指定』を行うと指定範囲により求積は自動更新保持しますが、その後、求積に影響のある平面プランの変更が行われた場合は『自動求積』設定で自動更新が行われます。



拡張求積 – 求積区画編集 (変更・削除)

1) 求積区画の『変更』

『自動求積』または『任意指定』で入力済の求積区画は、区画番号の変更や並べ替えなどが可能です。

変更オペレーション

- ① 入力画面右クリック後のポップアップメニューから『変更』を選択します。
 - ② 入力画面上で変更対象の求積区画を選択します。
 - ③ 『求積区画変更』ダイアログで変更後、『OK』選択で変更を確定し、変更作業を終了します。
- ※備考：『求積区画変更』ダイアログでは、作業中の面積表全ての求積区画の変更が可能です。



『求積区画変更』ダイアログ設定

直前に変更対象として画面上で選択した求積区画の他、『行選択』により全求積区画の変更が可能です。

①面積表

入力済求積区画の区画番号が昇順表示状態の面積表を表示します。

・**行選択**：選択行の求積区画を画面上でピンク色表示し、以下操作が可能です。

- ・『②個別変更』による区画番号変更。（番号の直接選択変更も可）
- ・『⑤並べ替え』による行の並べ替え。

・**番号**：求積区画番号の直接選択変更が可能です。（『②個別変更』でも可）

②個別変更

『①面積表』で選択中の行の『番号』を変更します。（番号の直接選択変更も可）

③一括変更

求積区画番号の全行一括変更を行います。『区画開始番号』は自動求積設定を初期表示のうえ変更可能で、設定番号を先頭行に割り当て以降の番号を順に自動更新します。

④整列

『①面積表』の全行を『番号』の昇順で自動整列します。（ダイアログ起動時と同様処理）

⑤並べ替え

『①面積表』で選択中の行を上(▲)または下(▼)に移動し、並べ替えます。

並べ替えた後の『③一括変更』による求積区画番号の変更を想定した機能です。

⑥キャンセル

変更結果を全て破棄し、ダイアログを閉じます。

⑦OK

変更結果を確定してダイアログを閉じ、入力画面の表示を更新して変更を終了します。

2) 求積区画の『削除』

『自動求積』または『任意指定』で入力済の求積区画は、個別の任意削除が可能です。

削除オペレーション

- ① 入力画面右クリック後のポップアップメニューまたは画面右編集メニューから『消去』コマンドを選択します。
 - ② 入力画面上で削除対象の求積区画を指定します。
 - ③ 『削除確認』ダイアログの『はい』選択で削除します。
- ※備考：『自動求積』区画の一部を削除した場合、残りの求積区画は表示色と共に『任意指定』区画に自動更新します。

